

枚方市立火葬場指定候補者選定結果について

枚方市立火葬場指定候補者の選定について、枚方市立火葬場指定管理者選定委員会に諮り、慎重な調査・審議を経て、下記のとおり指定候補者を選定しました。

今回選定した指定候補者については、指定候補者を指定管理者とする議案を市議会12月定例会に提出する予定です。なお、指定期間は平成30年4月1日から5年間で、枚方市と締結する協定に基づき当該施設の管理運営を行います。

記

1 枚方市立火葬場指定管理者選定委員会（委員名は五十音順）

会長	相模 太朗	弁護士
副会長	服部 純子	税理士
委員	江端 良二	飯盛霊園組合管理課業務係長
委員	高橋 泰代	大阪国際大学グローバルビジネス学部 グローバルビジネス学科教授
委員	渡辺 信久	大阪工業大学工学部 環境工学科教授

2 指定候補者となる団体

団体名称等 五輪・日本管財グループ

(代表団体)

富山県富山市奥田新町12番3号

株式会社五輪

代表取締役 宮本 幸司朗

3 指定管理期間

平成30年4月1日から平成35年3月31日（5年間）

4 選定の経過

平成29年7月6日	枚方市立火葬場指定管理者選定委員会への諮問 第1回指定管理者選定委員会開催 管理運営状況、募集要項、基本仕様書の確認、 指定管理者選定基準について審議
平成29年9月14日	第2回指定管理者選定委員会開催 応募状況等について プレゼンテーション実施方法について審議
平成29年10月5日	第3回指定管理者選定委員会開催 事業計画書の提案内容についてのプレゼンテーション実施
平成29年10月19日	第4回指定管理者選定委員会開催

指定候補者についての審議

枚方市立火葬場指定管理者選定委員会からの答申

平成29年11月1日 指定候補者の選定

5 選定の概要について

枚方市立火葬場の指定候補者を選定するため、「枚方市立火葬場指定管理者選定委員会」に諮問しました。

募集要項等について、同選定委員会の意見を踏まえた上で、内容を確定し、平成29年8月2日から9月4日までの間、公募を行いました。申請団体は2団体でした。

【選定委員会での審査概要】

同選定委員会で、申請団体から提出された事業計画書が募集要項に掲げた条件を満たしているかについて審査が行われ、要求事項を満たしていることが確認されました。

その後、事業計画書に記載されている各提案内容について、申請団体のプレゼンテーションを実施し、提案内容等に対する申請団体への質疑を行った後、選定基準等の要求事項の項目ごとに評価を行い、指定管理料の額と合わせて総合評価を行いました。

その結果、総合評価点が1位である五輪・日本管財グループについて、大阪府内を含む全国で指定管理者の受託実績を数多く有しており、火葬業務及び指定管理者としての業務に豊富な実績を有していること、人員計画においては、主要業務である火葬担当の職員を全て正職員で構成するものとし、5年間の指定期間を通して、業務経験を十分に有する職員が従事することによって、業務の質の安定や、設備の細かな変化に応じた故障防止の対応が可能と考えられること、また、火葬炉の修繕が必要となった際にも、グループ企業であるメーカーと連携した対応が期待できること、維持管理に関しては、清掃やメンテナンス作業について、施設的美観の維持や設備の耐用性を高めるための具体的な手法が事業計画に記載されており、施設の長寿命化への取り組みが適切に行われるものと考えられること、また、大規模災害時の対応については、全国各地に豊富な人員を擁するスケールメリットを活かした応援体制が構築されており、各地で発生した大震災の経験から、災害時の火葬業務の復旧について多くの実績があり、その危機管理体制は高く評価できることから、他の申請団体よりもすぐれており、指定候補者として選定する旨の答申が提出されました。

(評価方法)

評価については、事業計画に関する内容審査と指定管理料の額をそれぞれ点数化し、それらを合算する総合評価方式で行いました。内容審査は600点満点(委員1人につき120点を持ち点)とし、指定管理料の額は最低金額を400点満点とし、これらの合計1,000点満点で評価を行いました。

上記、選定委員会の答申に基づき、同年11月1日に指定候補者を選定しました。

6 参考（指定管理料の額）

年 度	提案指定管理料の額
平成 30 年度	91,068,000 円
平成 31 年度	90,797,000 円
平成 32 年度	91,256,000 円
平成 33 年度	91,443,000 円
平成 34 年度	91,313,000 円
合 計	455,877,000 円

申請団体（申請順）

- ① ひらかた斎苑管理グループ
- ② 五輪・日本管財グループ